

# 議会 だより

鳴門市  
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会  
編集／議会広報委員会  
発行／2016年(平成28年)3月1日  
<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

## 目次

平成27年第4回定例会の主な審査状況	②
平成27年第4回定例会の提出議案と議決結果	③
請願の処理、人事案件	④
委員会審査から	⑤
一般質問	⑥～⑫
平成28年第1回定例会の日程	⑬
新しい議会構成	⑭
会派構成、議会活動	⑮
新しい議長・副議長・議会選出監査委員	⑯
市民の広場	⑰

表紙写真を募集しています。詳しくは最終面へ



## 徳島県市議会議員研修会

平成28年1月25日、徳島市で行われた市議会議員研修会に、鳴門市議会議員も多数参加しました。



「地方創生」への対処術について講演する金井講師



開会の挨拶をする徳島県市議会議長会会長

## 第4回定例会の主な審査状況

### 11月30日(月) 第4回定例会開会 予算決算委員会

- 閉会中に審査を行った平成26年度各会計決算関連議案15件について委員長の報告を受けた後、採決が行われ、いずれも認定または可決されました。
- 市長より市政についての所信が表明され、平成27年度一般会計補正予算にかかる議案1件、条例に関する議案9件、その他の議案2件、報告2件が上程されました。
- 補正予算に関する議案1件を予算決算委員会に付託しました。
- 本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案1件の説明を受けました。

### 12月7日(月) 一般質問

- 5会派による代表質問を行いました。

### 12月8日(火) 一般質問

- 議員4名による個人質問を行いました。

### 12月9日(水) 一般質問 予算決算委員会

- 議員3名による個人質問を行いました。
- 市長から追加議案1件が提出されました。
- 議案12件、請願5件をそれぞれ所管の常任・特別委員会に付託しました。

### 12月10日(木) 総務文教委員会

- 付託された議案7件について審査の結果、議案7件はいずれも可決すべきと決しました。
  - 報告1件について担当課より説明を受けました。
  - その他、ポートレース鳴門「まちづくりエリア」について他6件の説明を受けました。
- 第六次鳴門市総合計画実施計画(平成26年度実績まとめ)他5件についても質疑を行いました。



### 12月11日(金) 生活福祉委員会

- 付託された議案1件については審査の結果、可決すべきと決しました。
  - 付託された請願5件については、いずれも継続審査とすべきと決しました。
  - その他、アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト実施計画(案)について説明を受けました。
- 第六次鳴門市総合計画実施計画(平成26年度実績まとめ)他5件についても質疑を行いました。



### 12月14日(月) 産業建設委員会

- 付託された議案4件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。
  - その他、鳴門市水道事業ビジョン案について他1件の説明を受けました。
- 第六次鳴門市総合計画実施計画(平成26年度実績まとめ)他5件についても質疑を行いました。



### 12月18日(金) 本会議

- 第4回定例会に提案されたすべての議案について各常任委員長の報告を受けた後、採決を行い、補正予算にかかる議案1件、条例に関する議案9件および契約に関する議案1件、その他議案2件についていずれも可決、人事案件2件については同意しました。

### 12月24日(木) 第4回定例会閉会

- 議長・副議長の辞任に伴う選挙、議会選出監査委員の辞任に伴う同委員の選任等、委員会構成の変更など議会の構成の一部変更を行いました。

## 《平成27年 第4回定例会の提出議案と議決結果》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第72号	平成26年度鳴門市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	予算決算
議案第73号	平成26年度鳴門市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第74号	平成26年度鳴門市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第75号	平成26年度鳴門市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第76号	平成26年度鳴門市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第77号	平成26年度鳴門市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第78号	平成26年度鳴門市産業団地開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第79号	平成26年度鳴門市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第80号	平成26年度鳴門市光熱水費等支出特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第81号	平成26年度鳴門市給与費等管理特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第82号	平成26年度鳴門市公債費管理特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第83号	平成26年度鳴門市水道事業会計決算の認定について		
議案第84号	平成26年度鳴門市モーターボート競走事業会計決算の認定について		
議案第85号	平成26年度鳴門市水道事業会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分について		
議案第86号	平成26年度鳴門市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分について		
議案第87号	平成27年度鳴門市一般会計補正予算(第3号)	報 告	
報告第12号	弾力条項の適用について(平成27年度鳴門市モーターボート競走事業会計)		
議案第88号	鳴門市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	原案可決	総務文教
議案第89号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		
議案第90号	鳴門市公聴会参加人等の実費弁償に関する条例の一部改正について		
議案第91号	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		
議案第92号	鳴門市税賦課徴収条例等の一部改正について		
議案第97号	鳴門市青少年会館及び鳴門市市場・川崎児童館に係る指定管理者の指定について		
議案第99号	工事請負契約の締結について(鳴門市鳴門東小学校屋内運動場改築工事のうち建築工事)	報 告	
報告第13号	専決処分について(損害賠償の額の決定)		
議案第93号	鳴門市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第94号	鳴門市公営企業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	産業建設
議案第95号	鳴門市附属機関設置条例の一部改正について		
議案第96号	鳴門市モーターボート競走事業に従事する臨時従事員の給与の種類及び基準に関する条例の廃止について		
議案第98号	市道路線の認定及び変更について		



議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
同意 第4号	教育委員会委員の任命について	同 意	
同意 第5号	監査委員の選任について	同 意	
許可 第1号	鳴門市議会議長の辞職許可について	許 可	
選 第1号	鳴門市議会議長の選挙について	選 挙	
許可 第2号	鳴門市議会副議長の辞職許可について	許 可	
選 第2号	鳴門市議会副議長の選挙について	選 挙	
許可 第3号	議長の常任委員会委員の辞任について	許 可	
同意 第6号	監査委員の選任について	同 意	

## 請願の処理

議案番号	案 件	審査内容	所管の委員会
請願第14号	地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める請願	継続審査	生活福祉
請願第15号	介護報酬改善と介護従事者の処遇改善施策の拡充に関する請願		
請願第16号	国庫負担を増額し、国民健康保険税(料)の引き下げを求める請願		
請願第17号	「最低保障年金制度の実現を国に求める意見書」の採択についての請願		
請願第18号	さらなる年金削減の仕組み「マクロ経済スライド」の廃止を国に求める意見書採択についての請願		

※上記の請願についてはすべて継続審査となりました。平成28年第1回定例会で、再度審査を行う予定です。

## 人事案件

「同意第4号」

●教育委員会委員 **寺田 裕** 氏(鳴門町)

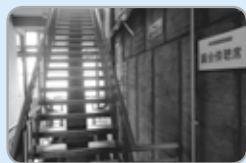
「同意第5号」

●監査委員 **多田 正孝** 氏(藍住町)

## ◇ 傍聴のご案内 ◇

【受付で、住所・氏名・年齢をご記入ください。傍聴券をお渡しし、ご案内します。】

本会議の傍聴をご希望の方は



本庁舎2階東側階段へ



3階傍聴受付へ



議場傍聴席へ

委員会の傍聴をご希望の方は



本庁舎3階議会事務局へ



議会事務局で受付



委員会室へ

# 委員会審査から

## 総務文教委員会

### ● 議案第92号 鳴門市税賦課徴収条例等の一部改正について

〔説明〕 地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うものである。

〔質疑〕 納付書及び納入書の個人番号の記載についてどのようなようになるのか。

〔回答〕 番号法において納付書及び納入書については個人番号を記載する方針であったが、漏えいするおそれがあるため個人番号を記載しないこととする法改正があり個人番号に関する記述を削除することとした。



この条例が可決されたことにより、納付書などに個人番号が記載されないこととなります。

### ● 議案第99号 工事請負契約の締結について(鳴門市鳴門東小学校屋内運動場改築工事のうち建築工事)

〔説明〕 鳴門市鳴門東小学校屋内運動場改築工事のうち建築工事について請負契約を締結することについて、地方自治法等の規定に基づき予定価格が1億5,000万円以上となるため議会の議決を求めるものである。

〔質疑〕 トイレの設置場所が別棟である資料棟であることから利便性等の問題はないのか。

〔回答〕 屋内運動場と資料棟を有効に活用するための配置であり、トイレを利用するときは屋内運動場と資料棟を結ぶ屋内の渡り廊下を利用して移動することとなるが、距離が離れているわけではないため、一体の建物として考えている。

## 生活福祉委員会

### ● 議案第93号 鳴門市国民健康保険条例の一部改正について

〔説明〕 番号法の施行に伴い、申請書等の記載事項に個人番号を追加する改正を行うものである。

〔質疑〕 条文中に「個人番号を有しない者」とあるがどのような場合を想定しているのか。

〔回答〕 10月5日の法施行日において、国外に住所がある方については帰国時に付番されるため、国民健康保険の加入手続時に個人番号がないことなどを想定している。

## 産業建設委員会

### ● 議案第98号 市道路線の認定及び変更について

〔説明〕 開発行為に伴う市道11路線の認定及び1路線の変更を行うに当たり、道路法第8条第2項及び第10条第3項の規定に基づき、議会の議決を求めるものである。

〔質疑〕 斎田鳴門駅線の変更では現在の歩道が市道となることから、自動車の通行はどのようになるのか。

〔回答〕 現時点の計画では歩行者と自転車だけの通行となる予定である。

## 予算決算委員会

### ● 議案第87号 平成27年度鳴門市一般会計補正予算(第3号)

〔説明〕 鳴門わかめ加工業者による食品表示偽装に伴うブランドの信頼回復や、ふるさと納税の寄附件数の増加などへ対応するため所要の補正を行うものである。

〔質疑〕 歳入のふるさと納税寄附金及び歳出のふるさと納税寄附金推進事業費の主な内容は。

〔回答〕 11月末時点で寄附件数が約1千件で寄附金額としては1千664万4千円をいただいております、12月から年度末までの4ヶ月間で、900件程度の寄附件数と1千200万円の寄附金額を見込んでおり、歳出については、寄附件数の増加による記念品等に要する費用である。

〔意見〕 本市はふるさと納税の記念品として地場産品の活用に努めているが、全国的に過剰サービス化していることを懸念している。

〔質疑〕 地場産品振興対策事業費の内容は。

〔回答〕 市内事業者による食品表示偽装を受け、緊急的に市として行う追加的な事業であり、ワカメの科学的産地判別分析の検体数を増やすための費用である。



この予算案が可決されたことにより、鳴門わかめブランドの信頼回復のため、産地を判別するための検査がより充実されることとなります。

# 一般質問

## 代表質問

### ●秋岡 芳郎 (会派 創心クラブ)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 鳴門市総合戦略について
- (2) 鳴門市スーパー改革プラン2020について



### ●山根 巖 (会派 有志会)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 本市の子育て支援について
- (2) 本市のまちづくりについて

#### 2. 教育行政について

- (1) 学力向上について
- (2) 学校給食について



### ●叶井 克典 (会派 郷土)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクトについて

#### 2. 教育行政について

- (1) 学校給食について
- (2) 統合校について

#### 3. 福祉行政について

- (1) 介護事業について

### ●松浦 富子 (会派 公明党鳴門市議団)

#### 1. 地方創生について

- (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略について

#### 2. 教育行政について

- (1) 通学路の安全対策について



### ●圃山 俊作 (会派 志)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) ポートレース鳴門新スタンドについて

- (2) 鳴門市総合戦略について

#### 2. 教育行政について

- (1) 鳴門市第一中学校改築事業について

### 傍聴にお越しく下さい

- ・本会議…議場  
(受付：東側階段より3階傍聴席入口)
- ・委員会…委員会室  
(受付：中央階段またはエレベーターで3階議会事務局)

当日、傍聴券をお渡ししますので、受付にてお名前、ご住所、年齢をご記入ください。職員がご案内いたします。



会派 創心クラブ  
あきおか よしお  
秋岡 芳郎

**問** 中心市街地活性化の取り組みとして、鳴門駅周辺整備事業の方針は。

**答** 六次産業化に取り組み生産者や事業者を確保するため、異業種交流会やセミナー等を開催するとともに、経費を助成する制度を創設し支援しています。

**問** 新しい事業の開発支援について、特に農漁業六次産業化事業の現状は。

**答** 遊休地調査情報の活用や、金融機関等との土地・建物に関する情報共有に関する協定を締結して企業とのマッチングを図っています。撫養町の旧NTT事務所にコールセンターが設置され、サテライトオフィスも都市圏の企業から、環境について好印象を持たれています。

**問** 地方創生に取り組む姿勢を示す鳴門市総合戦略について、特に働く場所と環境をつくる「なるとジヨブプロジェクト」における企業誘致事業の現状は。

回り、歩行者自転車が東西に通れるよう整備し、バリアフリー化します。

**問** 財政運営を図るためのスーパー改革プラン2020について、特に建設工事等の公共事業のための投資的経費の流れと方針は。

**答** 平成27年度から29年度にかけて第一中学校校舎改築と新学校給食センター建設事業により投資的事業が集中しますが、その後は公共施設等総合管理計画を策定して、公共施設の耐震化事業を推進するとともに、橋梁耐震化や浸水対策事業等についても計画的に実施する事業費を算入しています。

**問** 上水道と下水道事業について、財政的見地からの今後の方針と展開は。

**答** 上水道は40年間の施設の更新事業を算定しており、料金水準の見直しを検討する必要があります。下水道事業は社会情勢や国の動向を注視し、適宜計画を見直し本市の身の丈に合わせ推進します。



改築中の鳴門市第一中学校



代表質問



会派郷土  
叶井 克典  
かない かつのり

**問**アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト各部門の進捗状況は。

**答**環境整備部門は、板東俘虜収容所跡地の国指定史跡申請と案内標識や説明板、総合案内板を設置し、教育部門は、教育現場のモデル事業として、「なると第九」の歴史学習と「歓喜の歌」の音楽指導を実施し、観光・広報部門は、市内各所で「なると第九」の幟を設置し、ドイツ館にて日独交流の歴史を紹介します。百周年演奏会部門は、本年の定期演奏会後に出演者を対象とした交流会を開催し交流の場として、地元製品のPRにもつなげました。



板東俘虜収容所跡のドイツ村公園

**問**新学校給食センター稼働後の各学校へ給食の配送はどのように考えているか。

**答**建設時に、現在の給食調理室を配膳室に改修し、納入業者から配送された牛乳やパン、新学校給食センターから配送する食器及び食缶のコンテナを保管する計画としています。

**問**神明小学校のスクールバス利用者の利便性の向上を出来ないか。

**答**児童の負担軽減を図るため、今後も保護者の皆様や学校と相談の上、スクールバスの利便性向上を図りたいと考えています。

**問**在宅介護で介護者の気分転換できる施策や介護技術の講習会をできないか。

**答**介護者向けの研修として来年度からの「新総合事業」における、「生活支援サポーター養成講座」を新たに開始したところです。講座は、高齢者の現状や介護保険制度、認知症や高齢者の健康への理解、介護技術の実技や緊急時の対応等、興味を持って受講して頂ける内容で、次回の講座より、対象者を一般市民の方にも拡大することにしました。



会派志  
圃山 俊作  
はたけやま しゅんさく

**問**ポートレース鳴門のリニューアルオープン時にどのようなイベントを検討しているのか。

**答**検討段階ですが、プレイベントでは、タレントやポートレーサーを起用したトークショー、水面から施設を見ていただけけるペアボート体験など市民の方に参加していただけるようなイベントを企画したいと考えています。



リニューアルオープン間近のポートレース鳴門

**問**鳴門市の交流人口、定住人口を増加させるための施策としてどのような観光振興事業を実施しているのか。

**答**特に本市を代表するイベントである阿波おどりの充実を行っており、今年度については、吉本新喜劇とのコラボレーション事業を行い、県外からの観光誘客を図るなど、これまで以上の成果を上げることができ

きました。また、鳴門海峡の世界遺産化については、来年初めには、日本遺産登録に向けて申請を行う予定であり、関係機関とともに資料の作成などを行っています。

**問**四国遍路が4月に、日本遺産に認定されて以降新たにどのような取り組みが計画され進められているのか。

**答**本年5月に四国遍路日本遺産協議会が設立され、今年度の事業として、多言語化ホームページ開設、札所門前の説明板設置、おもてなしトイレの整備などがあげられています。

**問**鳴門市第一中学校のくい打工事に関して、どのように施工され、確認が行われたのか。

**答**施工監理業者の監督の下、くい打ちデータを取得し、確認を行いながら、確実に支持層に届くよう施工しました。また、くい打ち工事のデータ改ざんが判明した業者の工事への関与が認められたことから、再度、施工監理業者と市職員がデータの確認作業を行った結果適正に施工されたことを確認しました。



会派有志会  
やまね  
山根 巖  
いわお

**問**子育て支援の観点から就学前の保育料の無料化に取り組むつもりはないのか。

**答**国や県、他市町村の動向を注視し検討を重ねるほか、財源の確保に向け全国市長会を通じた要望を行っていきます。

**問**雇用創出に向けた総合的なビジョンを策定してはどうか。

**答**若者が働く場として雇用創出を図ることは本市産業の振興だけでなく地域の活力を生み出していく不可欠な要素であり地域内企業の成長による雇用創出と企業誘致による雇用創出の2点を雇用創出の柱と位置づけ取り組んでいきます。

**問**全国学力・学習状況調査の結果の公表と学力向上のための取り組み状況は。

**答**本市全体の結果の傾向については公表しますが、各学校の平均正答率については、これまでの方針に基づき公表しません。

学力向上については、今後新たに学校関係者や有識者、市教育委員会等で構成する(仮称)学力向上推進委員会を設置し、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた具体的な対策を検討します。

**問**市内全小学校に学校司書を配置してはどうか。

**答**本市では読書活動の推進及び学校図書館の充実を図るため図書館サポーターを配置し、学校図書館の環境改善や児童・生徒の読書マナーの向上に取り組んでいます。そのため、今後は未配置校への図書館サポーターの配置についても検討します。

**問**新学校給食センターの建設が遅れているが、その対応は。

**答**文部科学省の学校施設環境改善交付金が不採択になり稼働が遅れることになりましたが、安心・安全な学校給食を安定して提供するため新学校給食センターは必要不可欠であり、そのため万全の対応をしていきます。



建物の解体撤去を終えた新学校給食センター建設予定地



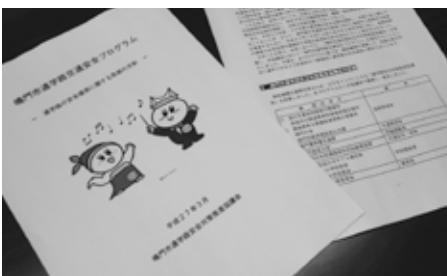
会派公明党鳴門市議員  
まつらとみこ  
松浦 富子

**問**地方創生の取り組みとして、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が全都道府県市区町村1788団体を対象に「生涯活躍のまち、日本版CCRC構想」について調査をしているが、本市の考えは。

**答**「まち・ひと・しごと創生法において国が策定したまち・ひと・しごと創生総合戦略」により、基本目標を「地方への新しい人の流れをつくる」の中の地方移住の推進の施策の一つとして、日本版CCRCの検討普及が位置付けられています。本構想の意義は、①高齢者の希望の実現 ②地方への人の流れの実現 ③東京圏の高齢化問題への対応となっており、地方である本市においての意義は地方への人の流れの実現がなされることとなりますが、本市としてCCRC構想に参加し都会の高齢者を受け入れることは様々な問題点があると考えており、国で未だ議論が続けられている現状において、本市がその可否を判断するには至っていない状況です。

**問**通学路の安全対策として文部科学省、国土交通省、警察庁の3省庁が連携し緊急合同点検を実施しているが交通安全の確保の徹底について現在の取り組みは。

**答**道路管理者や鳴門警察署、学識経験者や学校関係者から構成される鳴門市通学路交通安全対策推進協議会を設置し、平成27年3月に鳴門市通学路交通安全プログラムを策定しました。小学校を中学校区別に3のグループに分け、3年に一回重点的合同点検を実施することとし、今年度は第一中学校区の5小学校で合同点検を実施しました。緊急性の高い事案については、合同点検実施校以外の学校から点検の要望が出された場合、必要に応じて合同点検を実施することにしていきます。



鳴門市通学路安全プログラム



# 個人質問

## ●東谷 伸治

### 1. ごみ行政について

- (1) ごみ処理・リサイクルのコスト把握について
- (2) ごみ処理基本計画について
- (3) 分別収集計画について

## ●橋本 国勝

### 1. 福祉行政について

- (1) 市民の健康づくりについて

### 2. 教育行政について

- (1) 新教育委員会制度について
- (2) 教育委員会の職員体制について

## ●平塚 保二

### 1. 鳴門市における塩田の歴史について

- (1) 福永家住宅の活用について

### 2. 鳴門市の水環境について

- (1) 下水道事業の進捗状況について

## ●浜 盛幸

### 1. 福祉行政について

- (1) ひきこもり対策について



## ●三津 良裕

### 1. 世界遺産登録について

- (1) 鳴門海峡と渦潮について
- (2) 四国八十八箇所霊場と遍路道について

### 2. なんと未来づくりについて

- (1) 定住人口対策について
- (2) 県外等からの誘客促進策について

## ●上田 公司

### 1. 市民の安心・安全について

- (1) 安全保障関連法について

### 2. 環境政策について

- (1) ごみ処理対策について

### 3. 市民サービスについて

- (1) マイナンバー制度について

## ●川田 達司

### 1. 高齢者福祉行政について

- (1) 介護離職者の支援策について
- (2) 基幹型地域包括支援センターの事業計画について



### 一般質問とは



議員が市の行政事務全般について、特定の議案とは関係なく市長等の執行機関に対して、原則として見解を口頭で資すことです。

鳴門市では、会派の代表として質問する代表質問と、個人質問に分かれており、質問時間はそれぞれ40分、30分となっています。

**問** 家庭ごみを無料で回収している自治体は3割以上あり、県内でも無料で回収している自治体は多

**答** ごみ処理費用は年間で合計約4億9282万円の経費となっており、市民一人当たり約8090円となっています。

**問** 最大のごみ排出量があった平成11年度は約3万2千トンであったものが、平成25年度には約2万1千トンと、鳴門市のごみ排出量は1万トン以上も減少している。さらに、資源ごみ団体の回収量も平成17年度の約3800トンから、平成25年度には約2100トンと、半分近くに迫る勢いで減少している。このごみ量の減少という事実から、鳴門市の進めるごみの減量化の必要性は低くなっている一方、市民の分別にかかる手間やリサイクルにかかる費用は膨大なものになっている。根本的な見直しをするため、市民一人当たりのごみ処理にかかる費用を把握しているのか。

**答** 分別収集は必要であり、プラスチック製容器包装は法律に基づき、資源として活用しています。い。ごみ袋を有料にすることで、ごみが減少するということは証明されていない。鳴門市では製造・販売手数料が約5000万円のごみ袋を市民が8000万円以上かけて購入・負担している。また、都市部では約7割の自治体がプラスチックごみの分別をしていない中、鳴門市は厳密にしており、分別数は県内8市の中で、最も多いといわれている。市民負担の軽減を図るための見直しはあるのか。



ひがしだ しんじ  
**東谷 伸治**  
(郷土)



ごみ排出量は減少している (クリーンセンター)



浜 盛幸  
(公明党鳴門市議員)

**問** 社会問題化しつつある、大人のひきこもり対策について、生活自立相談支援センター「よりそい」の支援を通じての実情把握と市の対応は。

**答** 現在「よりそい」には大人のひきこもりについての相談が数件あります。自立には本人の意欲が大事であることから、無理な介入はせず、家族の不安な気持ちに寄り添うことで関係を断ち切らないよう努め、市の担当課もよりそいの支援調整会議に参加し、その個別支援プランが長期的視野に立った解決策であるか、本人や家族の意向を尊重したものであるか、確認するとともに本人の自立のために連携して取り組んでいます。

**問** 本市における大人のひきこもりの実態把握や当事者が交流できる居場所や就労支援の場の設置が必要と考えるが。

**答** 大人のひきこもりについては非常にデリケートな問題であり、件数に

ついての実態調査は難しいと考えます。本市としてひきこもりの方を含め地域の中で困窮者を発見していくためには、社会福祉協議会や民生委員など地域に深くかかわる方と「よりそい」の連携を強化し、気軽に相談できる地域社会作りを努めていきます。

また、今年度は県主催のひきこもりサポーター養成研修に「よりそい」からも2名の支援員が参加し基本的な知識の習得を図ると共に県の専門機関と連携しながら居場所作りや就労支援の必要性について先進事例等も参考に今後研究していきます。



大人のひきこもり解決支援のため連携が必要



上田 公司

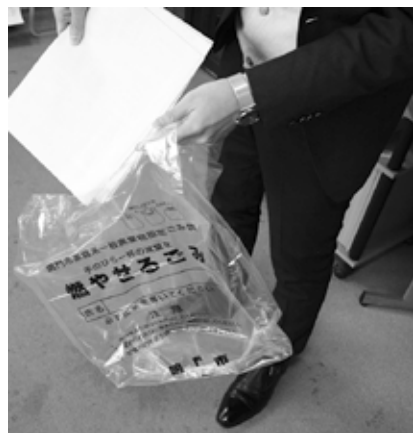
**問** 安全保障関連法については全国で大規模なデモも行われ国民の6割以上が反対、ほとんどの専門家も憲法違反と指摘している。市は国のことだからと答えず、また市民への影響についても全く答えないが、国の判断を抵抗なく受け入れるだけなのか、市民の安心・安全に配慮して国に対して意見するのか。

**答** 本市としては見解を述べることを差し控えるとともに、この法律に対する市民の反応を注視したいと考えています。

**問** 鳴門市のごみ袋は県内一高く、さらにごみ袋販売収入約8500万円のうち約2000万円については本来一般会計で負担すべき費用でありながら、ごみ袋代として市民が税金以外に二重負担している。早急に一般会計への流用を求め、県内一高いごみ袋の単価引き下げに充てるべきでは。

**答** 仮に藍住町と同等価格にすると、資源ごみ対策費に充当する額

が減少し、ごみ処理費用に全く充当できないことから、周辺自治体並みにすることは難しいと考えられます。



ごみ袋が有料化され10年以上経過した

**問** マイナンバー制度については、全国で不審電話や誤配が数多く発生し実際に被害も発生している。また弁護士などからもプライバシー権侵害として訴訟も起っているなど、セキュリティには万全などありえないが、市はインターネット回線との物理的遮断を完全に行うから大丈夫と言っているが、外部からの脅威だけでなく内部からの情報漏えいの防止が重要だが。

**答** 特定の職員以外は個人情報を見ることができないよう制限を掛け、また利用出力の記録実施や外部媒体への記録の際に暗号化を行うこと





橋本 国勝  
(有志会)

**問**健康づくり体制を作るために、各自治振興会や小中学校区の様な小さなエリアでモデル事業を行ってみてはどうか。

**答**健康づくりを効果的に推進していくためには、市民が身近な場所ですぐに取り組むことができる拠点を地域の中に設け、それぞれの地域で健康づくりに取り組んでいくことが重要であり、市ではそうした活動について、積極的に市民への啓発や相談、助言を行うなど支援したいと考えています。また、新たにモデル地区を決めて事業を展開する方法については調査研究をしていきます。

**問**新しくなった教育委員会制度の中で市長の果たすべき役割が明確になったが、今回示された鳴門市教育委員会大綱の中で市長の意向がどのように反映されているのか。

**答**「ともに学び育ち合う共育のまち鳴門」を基本理念とし、教育は人づくり、人づくりはまちづくりの

原点であるという考えのもと教育委員会と連携して教育行政を推進したいと考えています。

**問**本市の教育行政の中で学校現場の意見を十分に反映させることのできる体制を構築する観点から教育次長を学校関係者と行政職員の2名体制にしてはどうか。

**答**教育指導に携わっている指導主事が校長級である主幹を筆頭に8名在籍し本市の学校現場についても熟知し、情報収集や教育指導についての適切な助言を行うための体制は確保できており、現体制において学校現場との連携を密にしながら教育指導の充実に努めたいと考えています。



現在の体制で学校現場との連携を密にし教育を充実する



三津 良裕  
(創心クラブ)

**問**世界遺産化とは文化及び自然の遺産で、保護し、整備活用し、来べき世代へ伝承することを確保することは国に課せられた義務であると認識することである。

我が鳴門市は、平和と友好の都市・鳴門、観光都市・鳴門として歩んできた。鳴門海峡と渦潮に全国や海外から多くの観光客が来られている。四国八十八箇所霊場と遍路道にも多くの巡礼者が訪れている。この二つは、世界の平和と人々の友好のシンボルであり、世界遺産化することは、次なる世代への義務である。鳴門市としてどのように認識しているか、また、世界遺産登録に向けて現在の進捗状況は。

**答**鳴門海峡の渦潮を世界遺産登録にすることに向けて活動することとは、地域コミュニティの形成、郷土愛の育成、観光地としてのブランド化などの効果が期待でき、まちづくり全般につながる事業です。また、四国遍路回遊型巡礼路と独自の巡礼文化が文化庁の日

本遺産に認定され、世界遺産登録に向けた機運の醸成が図られると期待しており、鳴門海峡の渦潮についても日本遺産登録に向けた申請を行う予定です。



鳴門海峡の渦潮を世界遺産に(歌碑)

**問**このままであれば、日本全体で人口が減って、地方都市においては、消滅してしまう自治体も出てくる中で、鳴門市でも少子化・高齢化、人口減少が進んでいる。他市町村でも取り組んでいるが、鳴門市の人口増加策、市外からの転入者・定住人口の増加策、観光などの流入人口増加策、誘客促進策をどのように考えているのか。

**答**鳴門市総合戦略に盛り込んだ事業を全庁挙げて着実に推進し、鳴門に住みたいと思える魅力あるまちづくりを行うとともに、鳴門市の観光資源や地場産品、文化や歴史を活用し、市外に発信し交流人口を増やしたいと考えています。





かわた たつじ  
川田 達司  
(創心クラブ)

**問** 家族介護や看護のため離職された介護離職者やその家族への支援策については。

**答** 介護休業等を取得しやすい職場環境づくりや介護休業給付率の引き上げなど国の動向を注視すると共に離職者への復帰支援をハローワークなどと連携し進める一方、介護支援を充実させるため新総合事業への移行で高齢者の在宅生活を支える魅力的なサービスの創出を図り、支援をしていきます。また認知症対策についても「認知症初期集中支援チーム」による相談活動などの充実を図ることで仕事と介護の両立に向けた環境づくりを推進していきます。

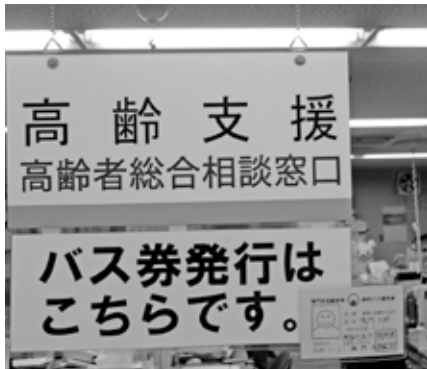
**問** 認知症の早期把握、早期対応に向けた体制づくりの再構築は。

**答** 早期発見について従来型の支援で対応できない状況から認知症地域支援推進員など関係機関との情報収集能力の向上に向け、有機的な連携により、きめ細やかなご本人

やご家族への支援を進め適切な対応を図っていきます。

**問** 高齢者の運転免許証返納が進んでいるが高齢者の移動手段を確保する支援が必要と思うが、その対応策は。

**答** 高齢の運転者による交通事故増加により免許証返納が増加していますが、返納後の生活に不安を感じない足の確保が重要であることから高齢者等無料バス優待制度に加え、公共交通区域から離れた地域の人達への移動手段にも考慮しなければならぬことから、NPO団体や地域団体等が主体となるコミュニケーション交通事業を実施する場合には可能な範囲の支援策を検討したいと考えています。



無料バス優待制度等を活用し高齢者の交通手段の確保を(長寿介護課窓口)



ひらつか やすじ  
平塚 保二  
(郷土)

**問** 鳴門市は風光明媚な所で四国の東の玄関口で阿波における製塩業発祥の町であると言っていることは言うまでもない。昔の入浜式塩田屋敷が国の指定重要文化財として残されている。塩にまつわる鳴門市の歴史を振り返れば入浜式、流下式、イオン交換膜製塩法と製塩方法が変化するとともに、塩の専売法が廃止され、今では多くの外国の塩が流通しているが、先般NHKの朝のドラマ「まれ」で初代の入浜式塩田で海水から塩を精製する姿を懐かしく思い出した。当時の高島では塩業家と労働者の対立もあり、私の祖父に当たる東谷万作という労働争議の先駆者が大きな役割を果たしたそうである。そのうち高島の塩業家が今の齋田の塩業家と合体をして合同製塩ができ旭化成のイオン交換膜を利用して出来たのが今の鳴門塩業に継承されている。この塩の歴史が鳴門の主要な歴史の一部である。

**答** 塩の専売法がとられていた昭和46年に製塩業に関する法令等の

改正があり従来の塩田を利用した製塩方法から工場での生産法であるイオン交換膜法への変更があり、この方法に転換した製塩会社は7社でした。本市では400年以上前の慶長年間には播磨や淡路からの塩業家が入浜式塩田を開拓しました。こうした歴史の中、鳴門市高島にある福永家住宅は伝統的な製塩業の姿を今に伝える施設として唯一国の重要文化財の指定を受けています。これらの施設は鳴門の繁栄を支えた伝統的な製塩業を知り、郷土の誇りと愛着をもっていただくための共有財産としての活用が重要です。



国指定重要文化財福永家住宅

# 議会基礎用語

～議会がよく使われている用語を掲載しています～

## 議長・副議長

議長と副議長は議員の中から選挙で選ばれます。議長は、議会の代表として会議の運営や進行、議会に関する事務処理を行うほか、各種会議に出席したり、他の機関と協議をします。副議長は議長が欠けたときや出張、病気などで休んだときに議長の代わりを務めます。

## 委員長・副委員長

議会の常任委員会・議会運営委員会及び特別委員会の委員長・副委員長のことをいいます。委員長は委員会を招集し、委員会の議事を整理し、秩序を維持する権限をもちます。副委員長は委員長が欠けたときや出張、病気などで休んだときに委員長の代わりを務めます。委員長及び副委員長は委員会で互選されます。

## 定例会

提出する議案のあるなしに関わらず、定期的に招集される議会の会議のことです。定例会は条例で年間4回招集されると定められています。

## 本会議

議員全員が議場に集まって会議をすることを本会議といいます。本会議の議事運営は議長が行い、市の重要なことについて市の意思を決める大きな役割を担っています。

## 委員会

議案などを専門的・能率的に審査するため、本会議の予備的審査機関として条例により設定されています。

## 可決

特別な議案を除いて出席した議員の半数以上の議員がよいと認め、決定することです。なお、議案によっては可決と同じ意味で、承認、認定、同意と言いますことがあります。

## 否決

議案を承認しないという議決のことをいいます。

# ウェブサイトを リニューアルしました



<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

- 【議会映像配信】よりインターネット中継で本会議、委員会の模様をご覧いただけます。
- 【議会だより】より「議会だより」が音声でお聴きいただけます。
- その他市議会の情報を多数掲載しています。

～～～ ぜひ ご覧ください ～～～

## 平成28年第1回定例会の日程

平成28年第1回定例会は、2月17日から3月16日までの29日間の予定です。

- 2月17日(水) 第1回定例会 開会
- 予算決算委員会(当初予算の全体説明)
- 18日(木) 一般質問通告締切
- 23日(水) 一般質問(会派代表質問)
- 24日(木) 一般質問(個人質問)
- 議会運営委員会
- 25日(金) 一般質問(個人質問)
- 予算決算委員会(補正予算追加)
- 26日(金) 総務文教委員会
- 29日(月) 生活福祉委員会
- 3月1日(火) 産業建設委員会
- 2日(水) 予算決算委員会(全体質疑)
- 3日(木) 予算決算委員会(全体質疑)
- 4日(金) 予算決算委員会第1分科会
- 7日(月) 予算決算委員会第2分科会
- 8日(火) 予算決算委員会第3分科会
- 14日(月) 予算決算委員会(採決)
- 15日(火) 議会運営委員会・全員協議会・議会運営委員会
- 16日(水) 第1回定例会 閉会(議案採決)

：インターネットで中継・録画配信  
：ケーブルテレビで中継・録画放送

## ■ 新しい議会構成 ■

鳴門市では4つの常任委員会を設置し、条例の制定や改廃、予算案などの議案や、住民等から提出された請願などの審査、所管分野の事務についての調査を行っています。

また、議会の運営について協議する議会運営委員会、議会広報に関わる基本的事項について協議する議会広報委員会が設置されているほか、特に審査が必要とされる案件がある場合には、特別委員会が設置されます。

### 総務文教委員会

企画総務部  
消防本部  
教育委員会  
選挙管理委員会  
監査委員事務局  
などを担当しています。



委員長 佐藤 絹子  
副委員長 浜 盛幸  
委員 秋岡 芳郎  
上田 公司  
圃山 俊作  
平塚 保二  
山根 巖

### 生活福祉委員会

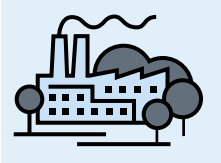
市民環境部  
健康福祉部  
を担当しています。



委員長 潮崎 焜及  
副委員長 林 勝義  
委員 谷崎 徹  
野田 粹之  
松浦 富子  
宮崎 光明  
大石美智子

### 産業建設委員会

経済建設部  
企業局  
農業委員会  
を担当しています。



委員長 川田 達司  
副委員長 叶井 克典  
委員 宅川 靖次  
橋本 国勝  
東谷 伸治  
藤田 茂男  
三津 良裕

### 予算決算委員会

市の予算・決算  
と監査委員が行  
う検査の結果に  
関することを担  
当しています。



委員長 東谷 伸治  
副委員長 圃山 俊作

〔委員は議長を除く〕  
〔全ての議員〕

### 議会運営委員会

定例会・臨時会  
の会期や日程事  
項、質問者の順  
序の調整など、  
議会運営の全般  
について協議・  
意見調整を図る  
ための常設機関  
です。

委員長 宮崎 光明  
副委員長 松浦 富子  
委員 山根 巖  
林 勝義  
野田 粹之  
叶井 克典  
橋本 国勝  
三津 良裕

### 議会広報委員会

議会広報番組や  
議会だよりなど、  
議会からの情  
報発信に関する  
事項について  
協議するための  
常設機関です。

委員長 秋岡 芳郎  
副委員長 圃山 俊作  
委員 佐藤 絹子  
浜 盛幸  
山根 巖  
潮崎 焜及  
川田 達司  
東谷 伸治



## 議会活動(平成27年12月～28年2月)

### 平成27年

#### 12月

- 1日 一般質問通告締切  
表敬訪問(F.P.M Girls)
- 6日 市体育功労者、スポーツ優秀者・奨励者表彰
- 7日 一般質問(～9日)
- 8日 議会運営委員会  
ドイツ館企画展示セレモニー
- 9日 予算決算委員会
- 10日 総務文教委員会  
鳴門青年会議所2015年度卒業式
- 11日 生活福祉委員会
- 14日 産業建設委員会  
徳島駅伝結団式
- 15日 表敬訪問(鳴門高校陸上部(女子))  
表敬訪問(鳴門高校サッカー部)
- 17日 全員協議会・議会運営委員会
- 18日 本会議(採決)
- 22日 全員協議会(議長立候補演説)
- 24日 第4回定例会閉会(議長選挙事務等)
- 26日 消防車両贈呈式
- 28日 議会広報委員会

### 平成28年

#### 1月

- 3日 第62回徳島駅伝開会式
- 4日 第62回徳島駅伝応援(～6日)
- 5日 市公設地方卸売市場初市
- 7日 正副議長就任挨拶(県内市町)(～8日)
- 10日 市消防団出初式  
市成人式
- 12日 全国競艇主催地議会協議会正副会長会(静岡)(～13日)
- 12日 彦根市(滋賀)議会行政視察来庁
- 13日 小山市(栃木)議会行政視察来庁
- 14日 名張市(三重)議会行政視察来庁
- 15日 議会広報委員会
- 17日 市婦人連合会 新年芸能交流大会
- 23日 市阿波踊振興協会 新年会
- 25日 県市議会議員研修会(徳島市)
- 26日 議会運営委員会

#### 2月

- 2日 第1回定例会日程協議
- 3日 全国広域連携市議会協議会総会(東京)  
関係団体訪問
- 4日 議会運営委員会  
市小学校連合音楽会
- 5日 県市町村トップセミナー(徳島市)
- 8日 議会運営委員会
- 9日 議会広報委員会  
市社会福祉大会
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会(東京)
- 14日 鳴門クロスカントリー大会
- 17日 第1回定例会開会  
予算決算委員会  
兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会総会、設立1周年記念講演会
- 18日 一般質問通告締切  
徳島県四国新幹線導入促進期成会設立記念シンポジウム(徳島市)
- 23日 一般質問(～25日)
- 26日 総務文教委員会
- 29日 生活福祉委員会

議場の議席は、常任委員会の改正に伴い変更されます。

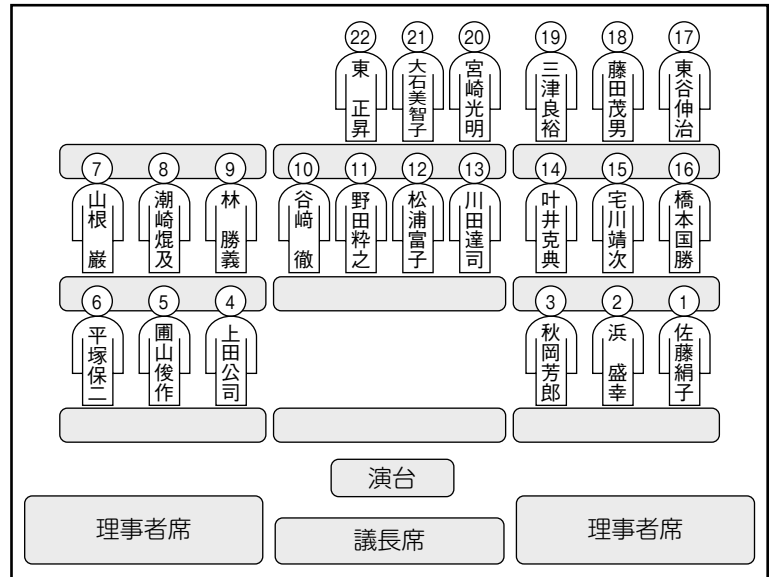
本市では慣例により 議長：22番

副議長：21番

議会運営委員長：20番と定められています。

その他の議員については、常任委員会を単位として1番から、総務文教委員会、生活福祉委員会、産業建設委員会の順になります。

(傍聴席側)



## 会派構成〔市政に対して、同じ考えや意見を持って〕いる議員の集まりを「会派」といいます。〕

そうしん 創心クラブ	
会長	野田 粹之
副会長	三津 良裕
幹事長	川田 達司
会員	秋岡 芳郎
会員	大石美智子

ふるさと 郷土	
会長	叶井 克典
幹事長	林 勝義
会計	東谷 伸治
会員	平塚 保二
会員	東 正昇

こころざし 志	
会長	宮崎 光明
幹事長	藤田 茂男
会員	圃山 俊作

公明党 鳴門市議団	
代表	松浦 富子
代表代行	浜 盛幸

ゆうしかい 有志会	
会長	橋本 国勝
幹事長	山根 巖
会員	谷崎 徹

無所属	
	佐藤 絹子
	上田 公司
	潮崎 焜及
	宅川 靖次

# 新しい議長・副議長・議会選出監査委員が選任されました

昨年12月24日の第4回定例会の本会議で、議長・副議長の選挙及び議会選出監査委員の選任が行われ、下記の3名が選ばれました。

また、新しい議長のもと委員会構成も変更されました。(各委員会構成は14ページをご覧ください)



議長  
あずま まさのり  
**東 正昇**

希望に満ちた心豊かな  
鳴門市づくりを目指します



副議長  
おおいし みちこ  
**大石 美智子**

女性の視点に基づいた人に優  
しいまちづくりを目指します



監査委員  
やま ね いわお  
**山根 巖**

子育て中の保護者の視点を  
市政に反映させます

## 編集を終えて

早いもので、平成28年も、もう3月です。桜の開花とともに、卒業式、入学式、入社式など、旅立ちと出会いの時期を迎えます。旅立ちを迎える皆さん、いろいろなことを経験してください。これから皆さんが経験することは、決して無駄にはなりません。様々なことを経験し、「いい顔」になって、いつか鳴門市に戻ってきてくださいね。

## 《議会広報委員会》

委員長：秋岡 芳郎 副委員長：圃山 俊作  
委員：佐藤 絹子・浜 盛幸・山根 巖  
潮崎 焜也・川田 達司・東谷 伸治

## 市民の広場

鳴門市議会では、市民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメールでおよせください。

### 募 集 中



- ① 議会だより紙面について(感想、ご要望など)
- ② 議会のしくみや専門用語についての疑問  
文の様式は問いませんが、300字以内とします。
- ③ 鳴門市で直近3ヶ月以内に撮影した写真  
カラープリントで、できれば鳴門市ならではのもの、季節感のあるものをお願いします。

※ 内容等についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。  
(紙面には年齢・性別のみ掲載させていただきます。)

※ 紙面の都合で掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

※ 投稿していただいたものは返却できません。

※ 写真は表紙に掲載させていただきますが、編集の過程でトリミング等の加工をすることがありますのでご了承ください。

✧宛 先✧ 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

☎ (088) 684-1234 / ☎ (088) 684-0814

✉ gikai@city.naruto.lg.jp

… 市民の皆さんのご応募をお待ちしております …



※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。